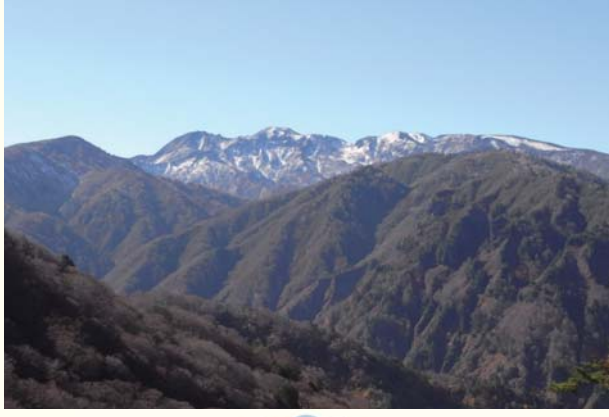


白山国立公園



白山は原生自然がよく残されている山岳国立公園です。山頂付近の高山植物や火山活動の跡、山麓の広大なブナ林とそこに住むたくさんの動植物、かつてこの山を生活の場としてきた人々など、興味深い自然と歴史が息づいています。四季折々の白山をごゆっくりお楽しみください。



白山国立公園



中宮温泉ビジターセンター 中宮展示館



利用の案内

開館期間 5月1日～11月10日
(自然状況等により、変更することがあります)
開館期間中は無休
開館時間 午前9時～午後4時30分
入館料 無料

交通の案内

マイカー 金沢市から約1時間30分(約48Km)
小松市から約1時間(約41Km)
白山スーパー林道を利用して
岐阜県白川村荻町から約1時間(約30Km)



お問い合わせ

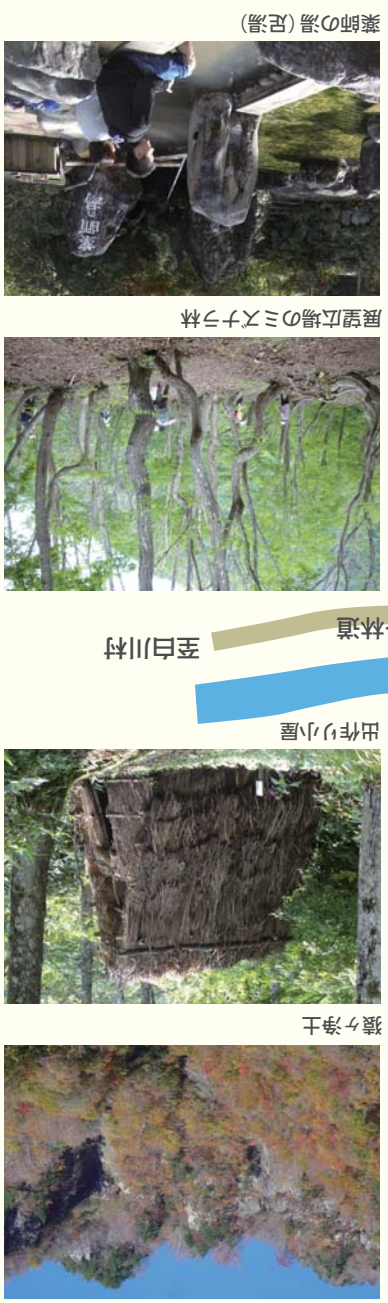
中宮温泉ビジターセンター・中宮展示館
〒920-2324 石川県白山市中宮
TEL & FAX : 076-256-7111
Email : vc-chugu@pref.ishikawa.lg.jp

石川県白山自然保護センター
〒920-2326 石川県白山市木滑ヌ4
TEL : 076-255-5321 FAX : 076-255-5323
URL : <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/hakusan/index.html>
Email : hakusan@pref.ishikawa.lg.jp

環境省白山自然保護官事務所
〒920-2501 石川県白山市白峰ホ-25-1
TEL : 076-259-2902 FAX : 076-259-2085
URL : <http://www.env.go.jp/park/hakusan/>



再生紙へのリサイクル可能な用紙・植物油インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」を採用しました。



薬師の湯(足湯)

展望広場のミズナラ林

出作り小屋

猿ヶ浄土



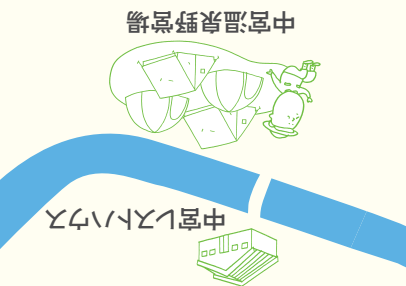
【中宮カイトウオーク】
開館期間中の土、日、祝/10:00～12:00、
13:00～15:00で1.2時間、周辺の自然を
白山自然カイトウオークや職員が案内
します。
(行事があるときには開催しません。また、
20名以上は事前にお申し込み下さい。)



カイトウオーク



川遊び



中宮温泉野営場



中宮レストハウス



二股キハタ

蛇谷自然観察路や休憩園地、中宮温泉野営場などがあり、四季折々の自然を楽しむことができます。ニホンツル、ニホンカモシカ、イヌツルなどに会えるかも。

周辺案内

展示館案内



中宮周辺で見られる生き物や植物を中心に、白山の自然や地質について、標本や写真、映像などを使ってわかりやすく紹介しています。ブナ林の自然を楽しく疑似体験したり、白山を生活の場とした人々の文化にふれることができる展示もあります。ほんの少し理解を深めることで、四季折々の白山の魅力をより深く感じることができるでしょう。

白山の地質

2億年を超える白山の生い立ちを教えるさまざまな岩石。恐竜時代について世界的に貴重な手取層群の化石。実物標本、復元模型、復元図などを通して、白山の歴史を楽しく学ぶことができます。



恐竜時代の森

ティラノサウルス類



イグアノドン類



手取層群

フリースペース

床暖房を備えたオープンスペースで、靴を脱いでゆっくり休憩できます。白山に関する映像コーナー、ゲームも楽しめる情報検索コーナー、図書閲覧コーナーなど、興味に合わせて自由にお楽しみください。

白山の高山帯

高山植物の宝庫といわれる白山。高山植物はおおよそ標高 2,400m以上の高山帯を中心に分布し、積雪、低温、強風といった厳しい自然環境に適応しています。白山の代表的な高山植物を模型で紹介しています。



映像ホール・テーマ展示室

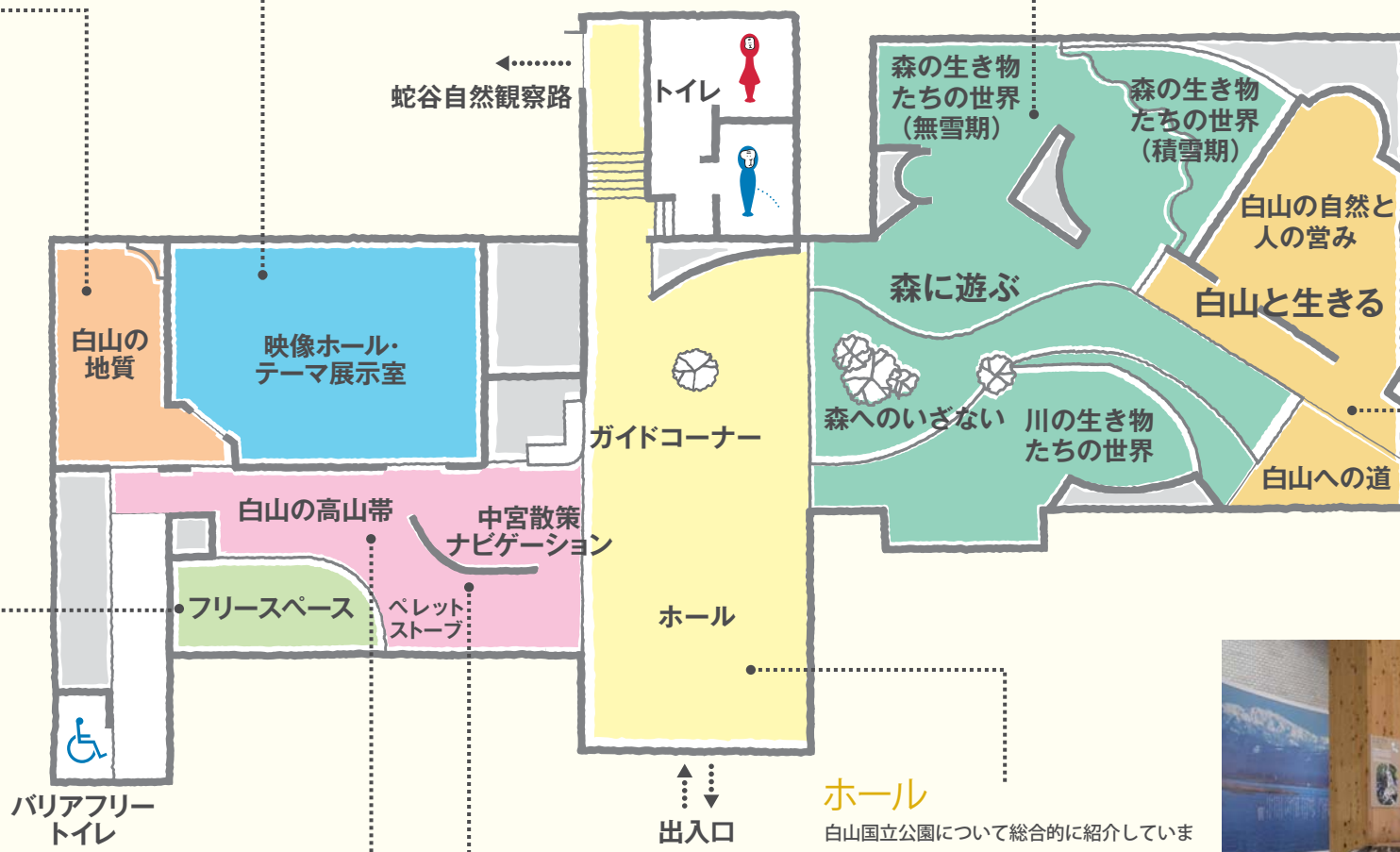
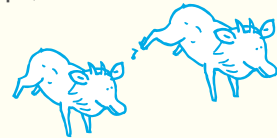
白山の四季と文化に関するハイビジョン映像を 103 インチのモニターでお楽しみいただけます。展示コーナーでは、白山のニホンザルとイヌワシについて詳しく紹介しています。興味深いテーマに関する特集展示なども行っています。



ニホンザル



イヌワシ



ホール

白山国立公園について総合的に紹介しています。植物の開花状況やニホンザルの移動などの最新情報を発信しています。また、周辺のわからないこと、知りたいことがあれば、お気軽に「ガイドコーナー」へ。



森に遊ぶ

白山の自然をテーマに、森の営みや自然の不思議さ、おもしろさを楽しむ学べる参加体験型の展示ゾーンです。ブナ林とそこにひそむ生き物、無雪期と積雪期で大きく異なる環境など、さまざまな発見や驚きに出会えます。



白山と生きる

白山麓の人々の暮らしや自然との関わり方、工夫について紹介しています。人間と自然との関係について考える教室は、森の分校をイメージしています。



中宮散策ナビゲーション — 白山の生物多様性 —

白山では原生的な自然が残され、豊かな生態系が保たれています。中宮周辺を中心とする白山の動植物の多様性を楽しみながら、生物どうしが“食う-食われる”というつながりを持ち、互いに関係しながら生きていることを学ぶことができます。



アカショウビン

アサギマダラ

カタクリ

イワナ



地球のいのち、つないでいこう
生物多様性